

申第12号

新型コロナウイルス感染対策に関する緊急申し入れ

新型コロナウイルスの感染拡大は、一時の勢いは無くなったかに見えますが、第二波が予想されるなど予断を許さない状況が続いています。そのようななか私たちJR労働者は、日々の列車運行にグループ会社一体となって職場で業務に奮闘しています。

しかし、危機感の希薄さの表れか感染対策の基本であるマスクなどの支給品が全く無い「グループ会社」や「職場」が存在していることを指摘しなければなりません。また、「自宅待機」「テレワーク」などの勤務指定については、職場判断とされ職場ごとにバラバラな状況です。

感染防止を徹底し、安全に安心して働くために、東京地本は以下の通り申し入れました。

1. マスクなどの対策に必要な物資をグループ会社社員も含め支給すること。
2. 支社・職場で情報を共有し、危機感を持って職場の運営にあたること
3. 感染者・濃厚接触者と確定された場合の「シミュレーション」を支社として発信し、社員の不安を一掃すること。
4. 職場でのコミュニケーションの質を高めること。
5. 今回の事態を今後の感染症予防対策に活かすこと。

安全に安心して働く職場を目指しましょう。